

令和4年度 市長行政研修

福島県

会津若松市

10月31日(月)～11月1日(火)

長崎県市長会





10/31 視察先
Aict コンソーシアム



11/1 視察先
会津藩校 日新館

【目次】

タイムスケジュールP 1.2
注意事項P 3
参加者名簿P 4
参加者名簿（行程ごとの出欠シート）P 5
座席表（新幹線、バス、渋川問屋）P 6～8
フロアマップ（東京駅 ★集合場所）P 9.10
フロアマップ（郡山駅）P 11
会津若松市概要P 12
会津若松市長略歴等P 13
渋川問屋P 14
鶴ヶ城P 15
会津藩校日新館P 16

※視察先の会津若松市及び会津地方振興局作成資料は
「資料編」（別途送付）をご覧ください。



令和4年度市長行政研修タイムスケジュール1日目

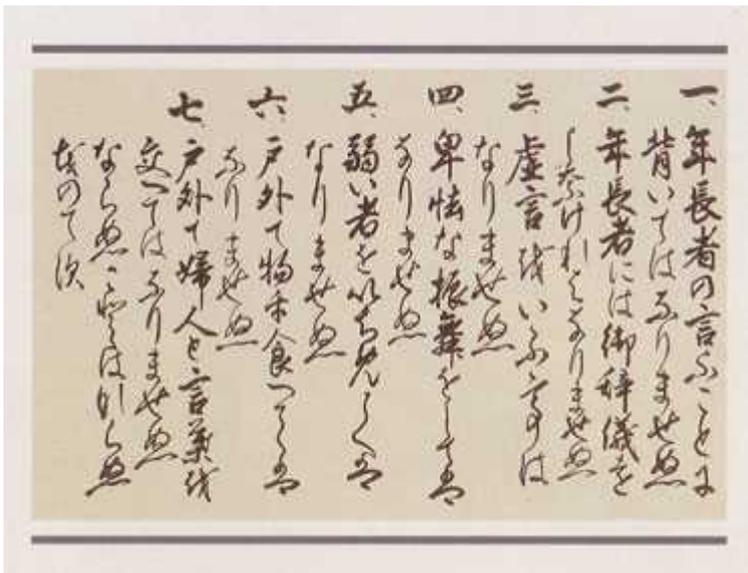
10月31日(月)

時間	場所・内容	移動	備考
10:30	東京駅に集合	各自集合	集合場所:丸の内南口ホール(改札前) ※事務局職員から新幹線のチケットを受け取る
11:00 12:18	(移動)東京駅発 つばさ135号 → 郡山駅 着	新幹線	乗車後、車内で昼食(弁当) 出席負担金及び個人負担金 (計7,000円)の徴収あり
12:40 14:00	(移動)郡山駅発 → 会津若松市スマートシティ Aict 着	バス	大型バス(ガイド付き)1台で移動
14:10 16:00	(説明)「スマートシティ会津若松」による 都市 OS を用いた多分野への行政サービスの展開 (視察)スーパーシティ Aict 施設内見学		[出席者] 会津若松市長 スマートシティ推進室長 同室副参事
16:00 17:45	(協議)「子どもの医療費助成制度」		「スマートシティ会津若松」説明と同じ会場で実施
17:50 18:05	(移動)スマートシティ Aict 発 → 懇親会会場 着	バス	
18:15 20:15	懇親会 大正浪漫 渋川問屋 会津若松市七日町 3-28 TEL:0242-28-4000		・会津若松市長及び福島県会津振興局長参加 ・市長と随行で会場を分割 市長側 ⇒1階離れ 随行側 ⇒2階 ・会津郷土料理
20:15 20:30	(移動)懇親会会場 発 → 会津若松ワシントンホテル 着	バス	・事務局で一括してチェックイン ・事務局から部屋の鍵を受け取る ・ホテルの部屋割りは、ホテル側の都合により当日お知らせします。

令和4年度市長行政研修タイムスケジュール2日目

11月1日(火)

時間	場 所・内 容	移動	備 考
08:00 08:45	(移動) 宿泊ホテル発 → 鶴ヶ城公園 着	バス	各自チェックアウトを済ませて集合 鶴ヶ城公園散策(雨天時は車窓から)
08:45 08:50	(移動) 鶴ヶ城公園 → 福島県会津若松合同庁舎 着		
09:00 10:30	(説明)「会津DX日新館」事業		〔説明者〕 福島県会津地方振興局 高野局長
10:30 11:00	(移動) 福島県会津若松合同庁舎発 →會津藩校 日新館 着	バス	
11:00 12:00	(視察) 會津藩校 日新館		施設内を各自散策
12:00 13:10	(移動) 會津藩校 日新館 → 郡山駅 着	バス	郡山駅到着後に解散式 解散式終了後に弁当配付
13:31 14:48	(移動) 郡山駅発 つばさ140号 東京駅 着	新幹線	到着後、各自解散



《什の掟》

- 一、年長者(としうえのひと)の言ふことに背いてはなりませぬ
- 一、年長者にはお辞儀をしなければなりませぬ
- 一、嘘言(うそ)を言ふことはなりませぬ
- 一、卑怯な振舞をしてはなりませぬ
- 一、弱い者をいぢめてはなりませぬ
- 一、戸外で物を食べてはなりませぬ
- 一、戸外で婦人(おんな)と言葉を交へてはなりませぬ
ならぬことはならぬものです

<日新館 白虎隊 学び舎より>



市長行政研修（会津若松市）について【注意事項・緊急連絡先など】

1 服装等について

- ・服装については、軽装とします。（ネクタイ不要）
※視察中は徒歩での移動もあり、また、靴の着脱機会もありますので、履きなれた靴でのご参加を推奨いたします。

2 集合場所について

- ・東京駅 丸の内南口ホール改札前に集合下さい。
混雑が予想されますので、時間には余裕をもってお集りください。
※しおり P. 8～9 写真参照
- ・集合場所から東北新幹線乗り場へ事務局職員が誘導します。

3 お土産について

- ・2日目の「日新館」と「郡山駅」で購入できます。
※お土産を買う場所が非常に限られていますので、ご注意ください。

4 緊急連絡先

市長会事務局局長 野副 智子 携帯番号 090-3071-0590
市長会事務局次長 倉富 雅也 携帯番号 090-4589-9134

5 その他

- ・ナイトタイムエコノミー（夜の町の情報）については、こちらの QR コードを読み込んでください。



会津若松観光ナビ🔍



- 3 -



長崎県市長会・市長行政視察（会津若松市）参加者名簿

市名	職名	氏名	随行者	
			職名	氏名
長崎市	市長	田上 富久 (タウエ トミヒサ)	情報政策推進室長	中野 尚志 (ナカノ ナオシ)
佐世保市	市長	朝長 則男 (トモナガ ノリオ)	秘書課 主任主事	近藤 和歌大 (コンドウ ワカヒロ)
島原市	市長	古川 隆三郎 (フルカワリュウサブロウ)	秘書班長	平田 和徳 (ヒラタカスル)
諫早市	市長	大久保 潔重 (オオクホ ユキシゲ)	秘書広報課長	神尾 和典 (カミオ カズノリ)
大村市	市長	園田 裕史 (ソノダ ヒロシ)	秘書課職員	小柳 俊介 (コヤナギ シュンスケ)
平戸市	市長	黒田 成彦 (クロダ ナルヒコ)	人事課主任主事	本山 勝也 (モトヤマ カツヤ)
松浦市	市長	友田 吉泰 (トモダ ヨシヤス)	総務課 参事	田中 幸義 (タナカ ユキヨシ)
対馬市	市長	比田勝 尚喜 (ヒタカツ ナオキ)	デジタル推進課主任	松村 直哉 (マツムラ ナオヤ)
壱岐市	市長	白川 博一 (シラカワ ヒロカズ)	情報管理課長	草合 正吉 (クサアイ マサヨシ)
五島市	市長	野口 市太郎 (ノグチ イチタロウ)	秘書係主査	谷 一也 (タニ カズヤ)
西海市	市長	杉澤 泰彦 (スギザワ ヤスヒコ)	情報推進課 課長補佐	熊本 英哲 (クマモト ヒデアキ)
雲仙市	市長	金澤 秀三郎 (カナザワ ヒデサブロウ)	政策企画課・主事補	光武 寿希 (ミツタケ カズキ)
南島原市	市長	松本 政博 (マツモト マサヒロ)	情報政策班長	小谷 和也 (コタニ カズナリ)
事務局			事務局長	野副 智子 (ノゾエ トモコ)
			事務局次長	倉富 雅也 (クラトミ マサヤ)
			平戸市人事課班長	谷本 智秀 (タニモト トモヒデ)

計29名

○ 出席・・・13市

※ 長崎市・・・10/31 郡山駅から合流 懇親会后離団

※ 壱岐市・・・11/1 壱岐市白川市長のみ離団

所属・職名	氏名 (カナ)	1日目 10月31日(月)								2日目 11月1日(火)					
		新幹線	昼食	貸切バス	(研修) 会津若松市	(視察) 鶴ヶ城	懇親会	宿泊	バス	(研修) 福島県会津 地方振興局	(視察) 會津藩校 日新館	貸切バス	昼食	新幹線	
		東京駅→ 郡山駅	新幹線 車内	郡山駅→ 会津若松市					渋川問屋			会津若松 ワシントンホテル	ホテル→ 県会津振興局	会津若松市 →郡山駅	新幹線 車内
長崎市	市長	田上 富久 (タウエ トミヒサ)	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
長崎市	情報政策推 進室長	中野 尚志 (ナカノ ナオシ)	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
佐世保市	市長	朝長 則男 (トモナガ ノリオ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐世保市	秘書課 主任主事	近藤 和歌大 (コンドウ ワカヒロ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島原市	市長	古川 隆三郎 (フルカワリュウサブロウ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島原市	秘書班長	平田 和徳 (ヒラタカスリ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諫早市	市長	大久保 潔重 (オオクホ ユキシゲ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諫早市	秘書広報課 長	神尾 和典 (カミオ カズノリ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大村市	市長	園田 裕史 (ソノダ ヒロシ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大村市	秘書課職員	小柳 俊介 (コヤナギ シュンスケ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平戸市	市長	黒田 成彦 (クロダ ナルヒコ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平戸市	人事課主任 主事	本山 勝也 (モトヤマ カツヤ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松浦市	市長	友田 吉泰 (トモダ ヨシヤス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松浦市	総務課参事	田中 幸義 (タナカ ユキヨシ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対馬市	市長	比田勝 尚喜 (ヒタカツ ナオキ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対馬市	デジタル推進 課主任	松村 直哉 (マツムラ ナオヤ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
壱岐市	市長	白川 博一 (シラカワ ヒロカズ)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
壱岐市	情報管理課 長	草合 正吉 (クサアイ マサヨシ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
五島市	市長	野口 市太郎 (ノグチ イチタロウ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
五島市	秘書係主査	谷 一也 (タニ カズヤ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西海市	市長	杉澤 泰彦 (スギザワ ヤスヒコ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西海市	情報推進課 課長補佐	熊本 英哲 (クマモト ヒデアキ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雲仙市	市長	金澤 秀三郎 (カナザワ ヒデサブロウ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雲仙市	政策企画 課・主事補	光武 寿希 (ミツタケ カズキ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南島原市	市長	松本 政博 (マツモト マサヒロ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南島原市	情報政策班 長	小谷 和也 (コタニ カズナリ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務局	事務局長	野副 智子 (ノゾエ トモコ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務局	事務局次長	倉富 雅也 (クラトミ マサヤ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務局	平戸市人事 課班長	谷本 智秀 (タニモト トモヒデ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計			27	27	29	29	29	29	27	26	26	26	26	26	26

10月31日〔往路〕つばさ135号

東京駅	11:00	発
郡山駅	12:17	着
17号車		

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
D							事務局	佐世保	諫早	平戸	対馬	五島	雲仙									
C							事務局	佐世保	諫早	平戸	対馬	五島	雲仙									
通路																						
B							事務局	島原	大村	松浦	壱岐	西海	南島原									
A								島原	大村	松浦	壱岐	西海	南島原									
	←東京	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	郡山→

11月1日〔復路〕つばさ140号

郡山駅	13:31	発
東京駅	14:48	着
16号車		

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
D									佐世保	島原	大村	松浦	五島	雲仙								
C									佐世保	島原	大村	松浦	五島	雲仙								
通路																						
B								事務局	事務局	諫早	平戸	対馬	西海	南島原								
A								事務局	壱岐	諫早	平戸	対馬	西海	南島原								
	←東京	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	郡山→

貸切バス 座席表

★3列目以降の席は自由席とします。

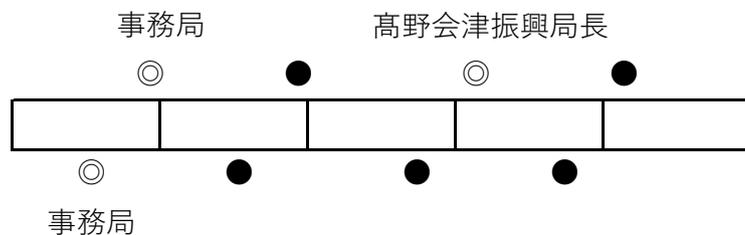
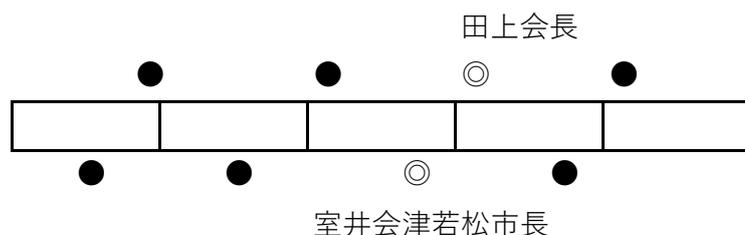
			運転席	
1	荷物	ガイド	事務局	荷物
2	荷物	事務局	事務局	荷物
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

渋川問屋

【市長会場（1階離れ）】

次 第

- ・ 会長あいさつ
- ・ 来賓あいさつ
会津若松市長 室井 照平 様
会津地方振興局 高野 武彦 様
- ・ 乾杯 長崎県市長会副会長 朝長則男（佐世保市長）
- ・ 歓談
- ・ 中締め 長崎県市長会副会長 古川隆三郎（島原市長）



入 口

◎：指定席、●：自由席

【随行者会場（2階）】

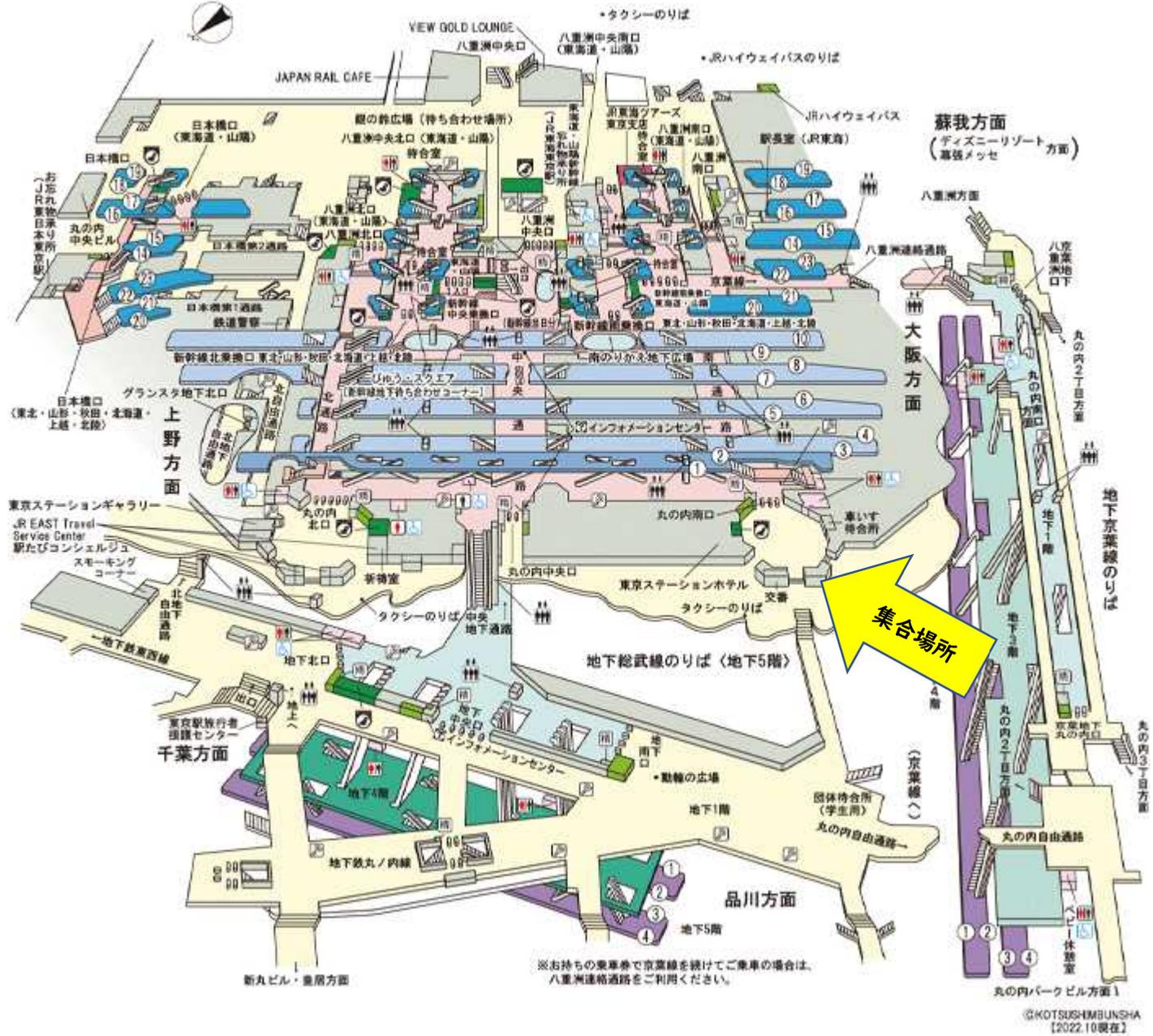
次 第

- ・ 開会のあいさつ
 - ・ 乾杯
 - ・ 中締め
- 事務局職員から指名させていただきます。

★ 座席は全て自由

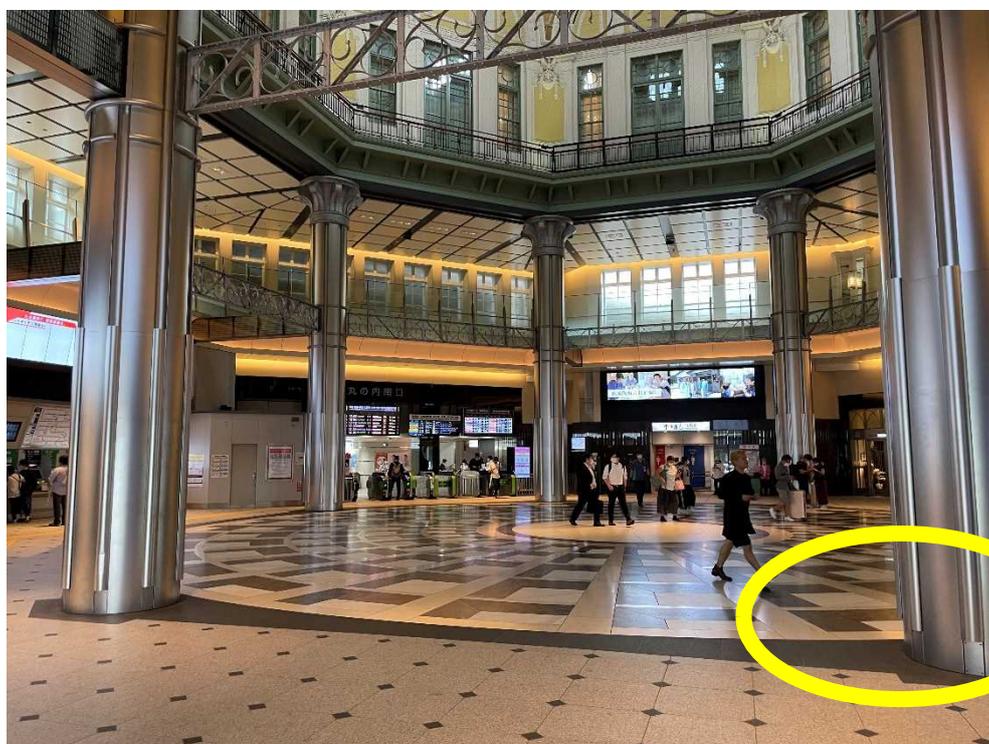
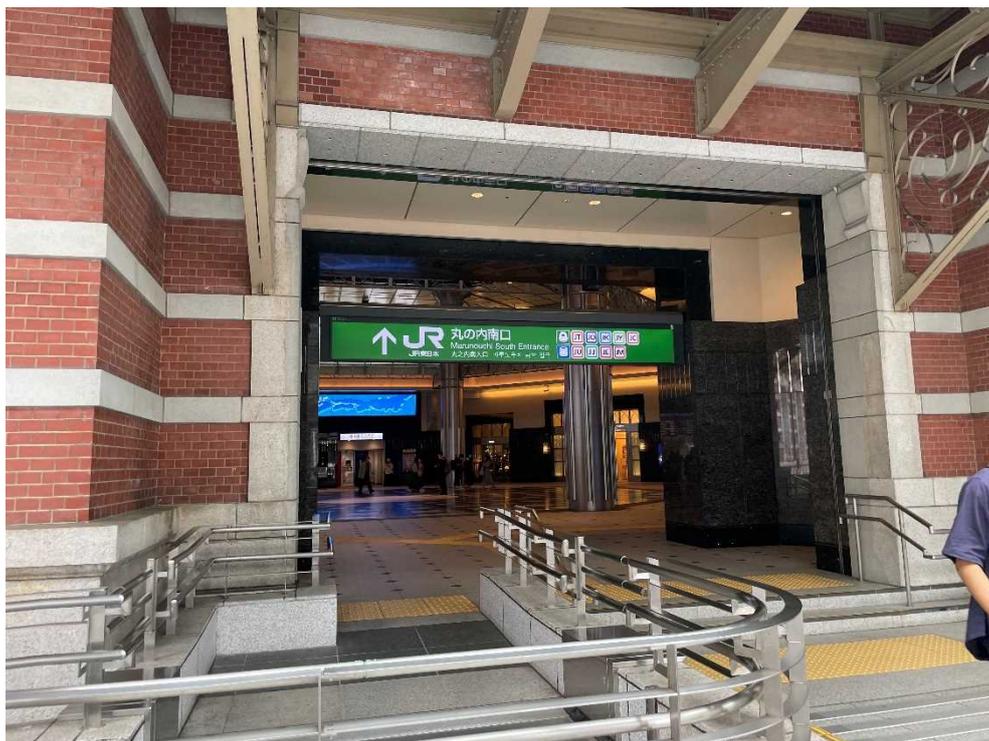
フロアマップ 東京駅

※東京駅は工事のため、一部変更になる場合があります。



集合場所の写真は、次ページにあります。

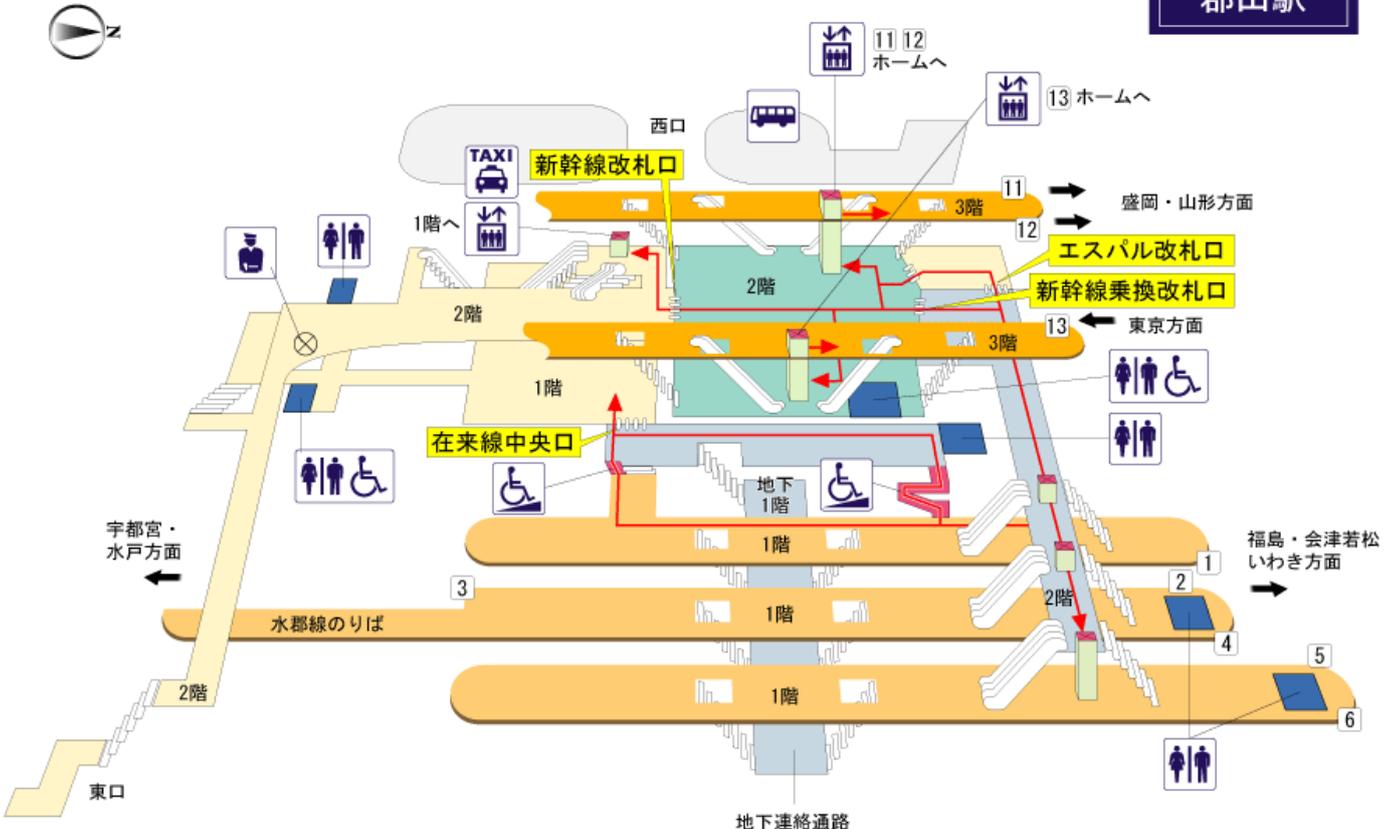
集合場所 東京駅 丸の内南口



このあたりに集合ください。

フロアマップ 郡山駅

郡山駅



● JR線

- ① 磐越西線[猪苗代・会津若松方面]
- ② ④ 東北本線[福島・白石方面]※一部①⑤
- ② ⑤ 東北本線[白河・黒磯方面]※一部①④
- ③ 水郡線
- ⑥ 磐越東線[三春・いわき方面]
- ⑫ 東北新幹線[仙台・盛岡方面]
- 山形新幹線[山形・新庄方面]※一部⑪
- ⑬ 東北・山形新幹線[大宮・東京方面]※一部⑪

○ エレベーターご利用時間は変更になる場合があります。

エレベーター	経路
トイレ	地上コンコース (改札外)
在来線ホーム	在来線コンコース (改札内)
新幹線ホーム	新幹線コンコース (改札内)

2009年12月現在



中央口付近に集合ください。

一目で見る会津若松市の統計 2022(抜粋)



- 面積 382.99km²(注1)
- 位置(注2) 東経 139° 55'47"北
緯 37° 29'41" 海拔
218.32m

●地目別土地面積

令和3年1月1日現在

総面積	382.99km ²	100.0%
田	58.69km ²	15.3%
畑	13.85km ²	3.6%
宅地	22.77km ²	5.9%
池沼	29.17km ²	7.6%
山林	169.94km ²	44.4%
原野	8.14km ²	2.1%
雑種地	23.23km ²	6.1%
その他	57.20km ²	14.9%
鉱泉(※)	126m ²	—

※鉱泉の単位はm²
資料: 税務課



●気象(注3)

年平均気温日	12.0℃
最高気温日最	30.8℃
低気温年間日	-3.5℃
照時間年間降	1631.6時間
水量	1253.0mm

注1 : 会津若松市、南会津郡下郷町及び大沼郡会津美里町は、境界の一部が未定のため、参考値を示した。

注2 : 市役所本庁舎の位置

注3 : 平年値の値。統計期間1991～2020(30年間)の平均値をもって平年値とする。

●人口と世帯数の推移

各年10月1日現在 資料福島県推計人口、国勢調査

	世帯数	人口			1世帯当たり の人口
		総数	男	女	
平成31年/ 令和元年	50,236	119,820	57,348	62,472	2.4
令和2年	49,022	117,376	56,063	61,313	2.4
3年	49,150	116,000	55,489	60,511	2.4



37代 会津若松市長

室井 照平

氏名

- 室井 照平 (むろい しょうへい)

生年月日

- 昭和30年9月28日生

出身地

- 会津若松市

最終学歴

- 東北大学経済学部経営学科 卒業

経歴

- 会津若松市議会議員 (1期目・平成11年4月30日から平成15年4月29日まで)
- 会津若松市議会議員 (2期目・平成15年4月30日から平成18年10月5日まで)
- 福島県議会議員 (1期目・平成18年11月13日から平成19年4月29日まで)
- 会津若松市長 (1期目・平成23年8月7日から平成27年8月6日まで)
- 会津若松市長 (2期目・平成27年8月7日から令和元年8月6日まで)
- 会津若松市長 (3期目・令和元年8月7日から)

趣味

- テニス、読書

澁川問屋

- ◆ 福島県建築文化賞特別賞受賞 ◆ 会津若松市歴史的景観指定建造物
- ◆ 第1回会津若松景観賞まもる賞 ◆ 第2回会津若松景観賞つくる賞 を受賞した建築物です。



120年以上もの歴史をもつ元海産物問屋。趣きのある戸をくぐると、レトロで重厚な内装が目に入ります。会津の地で長く受け継がれている郷土料理を囲炉裏などを眺めながらいただくことができます。豪壮な歴史的建物で味わう郷土料理は、また格別！とリピーターも多いのが特長です。

また、別館はシックでおとなの雰囲気醸し出される宿泊施設。明治時代の蔵を利用したサロン風ロビーと棟続きのゆったりとした和洋室のお部屋で構成されています。庭園に張り出した図書室には、会津の歴史に関する書籍も揃えられてありゆったり過ごすのには最適です。七日町通りという便利な場所にありながら、会津若松の「おとなの隠れ家」的な宿として好評です。



澁川善助と「憂国の間」

昭和維新 2・26事件

七日町通りに面した木造2階建の店舗は大正時代に建て替えられたものですが、2階の離れにある6畳間は2・26事件に連座し、民間人として処刑された澁川善助ゆかりの部屋です。

幼年期をこの部屋で過ごした善助は陸軍士官学校時代には御前講演を行うほどの秀才だったといわれています。

澁川問屋には善助の取材のために三島由紀夫氏や松本清張氏、沢地久枝氏などの多くの作家が訪れています。

なかでも三島氏はこの部屋を「憂国の間」と命名しました。

鶴ヶ城



名だたる名将たちが治め
幕末には最後まで武士の誇りを貫き通した
会津藩のシンボル

至徳元年（1384）に葦名直盛が築いた東黒川館を起源とし、文禄 2 年（1593）に蒲生氏郷が東日本で初の本格的な天守閣を建てて「鶴ヶ城」と命名しました。慶応 4 年（1868）の戊辰戦争では新政府軍の一月に及ぶ猛攻に耐え、難攻不落の名城として知られるようになりました。明治 7 年（1874）までに天守閣をはじめとするすべての建物が取り壊されましたが、昭和 40 年（1965）に天守閣が再建され、平成に入り茶室や隅櫓も復元されました。平成 23 年（2011）には、屋根瓦が幕末当時の赤瓦にふき替えられました。

会津盆地は豊かな水資源を持ち、広大な穀倉地帯が広がります。古代より集落が展開していたと思われ、その盆地の南東の隅に城を中心として城下町が形成されました。城下町の中心からは各所へ街道が通じ、奥州の玄関口として交通の要衝でもありました。



この地に初めて石垣や天守閣などを備えた本格的な近世城郭を築いたのが蒲生氏郷です。しかし、慶長 16 年（1611）におきた大地震の影響で大きな被害を受けました。その後加藤嘉明・明成の時代に大規模改修が行われ、本丸を取り囲むように出丸が整備されるなど、現在見られるような姿に生まれ変わりました。

当初西日本で発達した黒瓦（いぶし瓦）が葺かれていましたが、北国・雪国ならではの低温や積雪に耐えられるように、保科正之の命により鉄分を多く含んだ釉薬を用いた赤瓦が会津で開発されました。やがてこの赤瓦は奥州各地に広まっていきましたが、現在、この赤瓦を用いた天守閣を見ることができるのは、国内ではここ鶴ヶ城だけです。



會津藩校 日新館

会津における教育のはじまりは、日新館創設より更にさかのぼること寛文4(1664)年、日本で初めて民間により創設した庶民のための学問所といわれる「稽古堂(けいこうどう)」とされています。これに対し、会津藩初代藩主 保科正之は税金を免除し、大いに奨励しました。

江戸時代も200年が過ぎ、太平の世になってくると、今までの風習が変化し武士の気もゆるみ始め、道徳の退廃も顕著になってきました。天明2(1782)年から数年間続いた天明の大飢饉をはさんで、会津藩内でも様々な問題が出てきます。その

諸問題を解決すべく、5代藩主 松平容頌の時、家老 田中玄宰は藩政の改革をするよう進言し、その中心に「教育の振興」をあげ、このことが日新館創設のきっかけとなりました。日新館の建設は、それは大変な作業でした。着工となってからは大司成(現在で言えば文部科学大臣)、小司成、さらには日新館の教授、生徒たちまでもが、草鞋をはき協力しました。多額の建設資金は、呉服商を営む大商人、須田新九郎が大半を負担しました。

そして享和3(1803)年、五ヶ年の歳月を費やし、文武の両教科を教授する総合学校「日新館」が完成しました。「日新館の教育目標は、人材の育成」の会津藩の方針のもとに、花色紐組(上士)以上の藩士の子弟は全て入学が義務付けられました。



- ①南門／②映写室／③戟門／④東塾／⑤大学／⑥大成殿／⑦資料館／⑧水練水馬池／⑨幕末・明治記念室／⑩武講／⑪第一、第二、第三武道場／⑫木馬場／⑬弓道場／⑭弓道体験場／⑮天文台／⑯砲術場／⑰売店／⑱食事寮「樂故事」

